

【冬の旅】デクバージョン (セグメント 18-21)

1. (ms) モナが後ろ向きで右ゾーンからフレーム・イン。中景のポンプに近づき、蛇口をひねり水を出す。

前のショットの車の音がフェード・アウト。
(ds)ポンプと水の音。

2. (ls) アクションの一致。手に持っていた瓶に水を入れようとする。

(ds)1からの続き。

3. (sls/ls) アクションの一致。後景にてモナは瓶に水を汲んでいる時、中景に男が車から降り、モナに向かって口笛で合図するが、モナは振り向かず右ゾーンへとフレーム・アウト。男は手に持っていた二つの瓶を回収ボックスに入れ、左ゾーンへフレーム・アウト。その直後、前景に車窓から顔を出しているパウロと話しをしている彼の友人は、ボックスに瓶を投げ、瓶は割れる。二人の会話が続いた後、左ゾーンから瓶がボックスに向かって投げ込まれ、続いてパウロが手に持っていた瓶をボックスに向かって投げる。瓶は穴に入らず表面に当たって割れる。

(ds)2からの続き。男の口笛と瓶の割れる音。

(ds:会話)F:男のためのもの。

P:きついな。楽な泥棒っていうのはめったにないぜ。

F:たいてい家はガードされているしな。犬は言うまでもなく。ところでヨランダはどこで働いているんだ?

P:ヨランダはかからわせるなよ。

F:彼女の叔父が屋敷を守っているんだろ。

P:ヨランダには干渉するな。俺を困らせるのか。

(ds)パウロが投げた瓶の割れる音が次のショットの音とサウンド・フック。

4.(mcu)家の中。マダム・レディエは右半面で目を伏せながらベルを振り鳴らし、ヨランダを呼ぶ。

(ds)ベルの音。

L:ヨランダ。

Y(オフ・スクリーン):今行きます。

5.(ms/右から左へのパン)右からパンしたカメラは左半面にヨランダを捉える。後ろ向きで欄の埃を落としていたヨランダはカメラの方に振り向き話す。

Y:カップルを見たけど、叔父には言わなかったわ。叔父は屋敷の管理人なの。巡回してもいいんだけど、所有者は年に一回しか来ないから、叔父は気にしないの。彼は後ろから入れることすら知らないんだわ。

6.(ms)屋敷前。左半面にアングル・エメ捉えている画面にヨランダとパウロが右ゾーンからフレーム・イン。自己紹介をしている間、パウロは左画面に位置を変える。三人は後方の邸宅の入り口に向かう(リフレーミング)。

Y(オフスクリーン):叔父さん、こちらが私の彼。

P:今日は、パウロです。

A:私の名はピオネット。ボブのB、イディオットのI、オンセのO、Hは無し。2Nでノエル、ノエル。エルネス・レナンのE、詩人の下の名のT。

A&Y:テオフィユ・ゴティエ!

P:すごい!

A:飲みに入りましょう。

Y:知ってる?叔父は15年間もそれをやってきたのよ。……私、ちょっと歩いてくる。

ヨランダは入る前に立ち止まり右ゾーンを振り向く。

7.(ls)前景にヨランダの後ろ姿、道を挟んで後景に階段と黄色いドアの入り口などを備えた白い建物。

(ds)ヨランダのアクションの音。

8.(ms→移動ショット)ヨランダは窓枠から屋敷の中に入り、一度前方のゾーンに視線を向けた後、振り返って後方の絵の飾ってある部屋に進み、そこを一周する。カメラはそれを後方から追う。ヨランダはそこを出た後、右ゾーンの部屋を向く。

9.(ls)視線の一致。暗がりの部屋のベッドでモナ(右)とダヴィ(左)が体を寄せ合いながら寝ている。やがてヨランダが左前方ゾーンからフレーム・イン。

(ds)ヨランダのステップの音。

10.(mcu)モナとダヴィのカット・イン。

11.(ls)9と同じ位置のショット。やがてヨランダは後退し(リフレーミング)、左ゾーンへとフレーム・アウト。

12.(mls)別の入室。テーブルを挟んで左前景で体の右側面を見せながら座っているパウロと右後景で正面を向いているエメが杯を交わす。エメは歌を歌う。

カメラは右斜め上にパンし右ゾーンに立っていたヨランダを捉える(ms)。ヨランダはカメラに向かって話す。

13.(mcu)老人の写真の額縁を捉えたショットにモナが左ゾーンからフレーム・イン。

14.(ms)窓の外をのぞくダヴィの右側面を捉えたショット。ダヴィは左ゾーンに振り返りその方向に向かい(リフレーミング)、そこで左に位置するモナとキス。二人とも黒いジャンパーを着ている。

15.(mcu)アクションの一致。二人のキス。左側面後景に聖母と子の絵が見える。

16.(cu)3つの手がビニールの上のマリファナの葉を弄く。

17.(ls)ダヴィ(左)とモナ(右)は庭の石の上に向き合って座りながらマリファナを紙に巻く。

18.(ls)後景でダヴィとモナはマリファナを吸う。モナの右に一本の黒木の幹、左前景に別の黒木の幹が見える。

19.(ls)左前景のテラスの欄の上にモナ、右後景の欄の上にダヴィが横になってマリファナを吸っている。ダヴィの背景は森。

20.(ms)屋敷内。右前景に赤いベストを着たダヴィは左後景でマリファナを吸い曇り鏡に自分たちの名前を書こうとするモナの方へ歩み寄り(リフレーミング)、マリファナを譲り受けるとともに書くのを阻止し文字を消す。マリファナを交わしながら、ダヴィ(左)とモナ(右)は体をほぼ正面に向け、モナはダヴィが首に掛けている鏡を手取る。

21.(ms)花柄の壁の部屋のドア。ヨランダが食事を持って入って来て、ベッドに横たわっているパウロの前に運ぶ(リフレーミング)。ヨランダは右でパウロはベッドで半起話す(リフレーミング)。になって食べながら話す(

A:戻ったか?散歩は楽しかった?夢でも見たのか?満足?

Y:行きましょう、パウロ。叔父を駅に連れて行かないや。私は踊りに行きたいわ。

A:犬に少なくとも一度は餌をやるって約束してくれるか?

Y:約束するわ。

P:ヨランダ、本当に助かったよ。

A:(歌いながら)ヨランダ、本当に助かったよ。ヨランダはお助けの一人。

P:ちょっと外に出よう。

A:はい、家庭の問題。

Y:パウロが私と一緒に夢を見てくれたらなあ、屋敷の恋人たちのように。お互いの腕に抱かれて。

(ds)モナのステップの音。

D(オフスクリーン):老人は行ったぜ。スーツケースを持って。

D:これでしばらく楽になるぜ。

M:あなたの小さな枕、悪くなかったわ。

(nds)ロック・ミュージック開始。

(nds)14からの続き。

(nds)15からの続き。

(nds)16からの続き。

(nds)17からの続き。

(nds)18からの続き。

(nds)19からの続き。

D:痕を残すなよ。見えないようにな。

M:わかっているわ、いつも。私には二日も持たないわ。

D:俺はいつも孤独だった。さまよい行くモナ・ジョーズのように。

鏡の鍵は捨てちまったんだ。

(ds)前ショットでの nds の音楽が続いてパウロのラジオから聞こえる(サウンド・ブリッジ)。

Y:はい時間です。彼女は 12:30 きちんと食べたいってこと知っているでしょう。あなたは午前中ずっと寝てい